

## ⊕青木中央SC新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン⊕

### ※感染予防対策として

- ・健康観察を行います
- ・手洗い、うがい、マスク着用、消毒を行います
- ・水筒、タオル、保冷剤(アイシング・熱中症対策)、ビブスの共有をしません

### ※3密対策として

- ・学年で練習時間を分けるなど段階的な対応をとります
- ・荷物置き場を学年毎にわけます

### ☆自宅にて(部員・保護者・指導者)

- ・当日体温測定、発熱がなくとも体調がよくない場合は練習参加を見合わせる
- ・家族や知人に感染の疑いがある場合は練習参加を見合わせる
- ・往復は、原則マスク着用とする。しかし、熱中症への配慮から厳密には規制しない
- ・外したマスクを入れるビニール袋を持参する
- ・水筒、清潔なタオル、保冷剤(アイシング・熱中症対策)を各自持参する

### ☆グラウンドに到着したら(部員・保護者・指導者)

- ・6年保護者は使用記録カード(学校規定;別紙1)、体温計、消毒液、手洗いセット、ブルーシート設置(別紙2)
- ・グラウンドに荷物を置いたら手洗い・うがいをする(手洗い場;昇降口前水道)
- ・部員は使用記録カードの健康状態の項目にチェックをする
- ・指導者・保護者は使用記録カードへ名前を記載し健康状態の項目にチェックをする
- ・出来るだけマスクを着用し準備をする。しかし、熱中症への配慮から厳密に規制はしない
- ・外したマスクはビニール袋へ入れ必ずリュックへしまう

### ☆練習時(部員・指導者)

- ・練習時はマスクを外すが、着用希望者は指導者へ伝え呼吸負荷がかからない様練習内容を考慮してもらう
- ・ハイタッチ等、他の人と手と手が触れる事を控える
- ・指導者はソーシャルディスタンスに配慮をした練習を行う
- ・ビブスの共有をしない、使用後は消毒後洗濯をする
- ・挨拶を済ませ速やかに片づける
- ・こまめに水分補給を行う
- ・給水時手洗い・手の消毒を行うよう声掛けをする
- ・給水時は学年毎や人数を分けて撮る。また、一定の距離をとるよう心がける

### ☆練習終了後(部員・保護者・指導者)

- ・帰宅準備完了後、手洗い・うがいをし速やかに帰宅する

### ☆帰宅後(部員・保護者・指導者)

- ・速やかに手洗い・うがい・シャワーを浴びるなどする
- ・ゆっくり身体を休め体調を整える

### ☆試合時について(部員・保護者・指導者)

- ・自宅にて体温測定、体調確認
- ・青木中央SC健康チェックシートへ記入保管
- ・マスク着用、手指消毒後乗車する
- ・車内は窓を開けるなど換気をする
- ・会場では主催者、指導者の指示に従い行動する